



静岡県勤労者協議会連合会

HP <http://kinrokyo.net/shizuoka/>

e-mail 2023@kinrokyo.net

## 第1回全国勤労協交流会. 長野で開催!

### ～満蒙開拓の史実に学び、平和を考えよう～

第1回全国勤労協交流会が9月29～30日の日程で、長野県・飯田市(阿智村)の満蒙平和記念館に全国から60余名が参加して開催されました。同交流会が開催されたのは、日本勤労協の第30回全国総会(2022年9月に静岡で開催)で「全国組織の形態を整理して、各県・ブロック単位での活動継続を確認して再出発する」ことを確認したからです。従って、第1回全国勤労協交流会は「総会に代わる新たな交流の場」と位置づけられました。

今回の交流テーマは「満蒙開拓の史実に学び、平和を考えよう」でした。会場は満蒙開拓平和記念館に午後2時30分より開催しました。

主催者を代表して長野県勤労者協議会の竹内宏美会長が、「①満蒙開拓団は満州農業移民政策として1936年から実施された。日本全国から約27万人が派遣されたが長野県から、3万3千人、現在の飯田市からは8,400人と比率では上位であった。②長野県の送出数が多いのは、養蚕業の衰退(世界恐慌を受け、長野県は養蚕業が盛んだったので経済的な苦しさ、耕地面積の狭さの為に開拓団への希望者が多かった。③しかし、満州には広大な土地や、豊富な資源があるため1931年に柳条湖事件を起こして満州事変へと繋がり、日本軍の侵略がスタートした。④しかし、1945年8月9日にソ連軍が満州に侵攻してきた結果、「土地を追われ(奪われ)」、「銃撃の雨の下に悲惨な逃避行」となってしまったのです。

⑥現在の自公政権は、「新たな戦前」に向けた政策を強くうちだしてきています。勤労協

運動の原点は「戦後、再び悲惨な戦争をしないことを誓い、職場と地域から平和と民主主義を守る為に運動を展開してきました。従って、私たちは満蒙開拓の歴史に学び、平和を考える出発点にしましょう」と、訴えました。

# 「満蒙開拓という歴史が語りかけてくるもの」

同集会では「満蒙開拓という歴史が語りかけてくるもの」と題して、満蒙開拓平和記念館の三沢亜紀事務局長から講演を受けました。



## 満州國とは・・・

1931年の満州事変で日本の関東軍が主要都市を制圧し、1932年3月に建国したのが「満州国」で、現在の中国東北地方に位置します。日本の敗戦とともに消滅しました。国土は日本の約3倍の面積があって、漢民族をはじめ朝鮮族、ロシア人などさまざまな民族が暮らしていました。清国最後の皇帝であった満州族の愛新覚溥儀を元首にして、この地域に住む人たちのが国を建てたという形にしましたが、政治の実権を握っていたのは日本人でした。

2013年4月、関係者の8年越しの念願がかない、日本で唯一の「満蒙開拓」特化した記念館が、長野県阿智村に会館しました。中国東北部に13年間だけあった「満州国」と「満蒙開拓」という国策をテーマとして、来館者はそう多くないと予想されましたが、連日多くの人が訪れています。小・中・高の修学旅行などで平和学習として定例的に訪問する学校もあります。敷地は阿智村が無償提供（約1500平方メートル）、建物は運営する法人で建設し、民設民営です。5年間で約14万人の入館を記録しました。村に残る戦時中の行政資料はどれも貴重で、村から記念館にいくつも資料を貸与しています。たとえば、国・長野県から村役場に送られてきた1937（昭和12）年から1945（昭和20）年の戦時中ポスター、戦後満州に残らざるを得なかった中国残留孤児を日本に帰す運動に身をささげた山本慈昭氏に関する資料、残留孤児の手紙、満州での開拓民の暮らしの写真などです。

## —加害と被害の両面を展示解説—

2006年、飯田日中友好協会のなかに満蒙開拓平和記念館建設準備委員会が発足、ほぼ月1回の委員会で協議が積み重ねられました。多くの犠牲者を出した満蒙開拓のことを知ろうとしても、全国どこにもその施設がないことが設立の理由です。とくに開拓団が多い長野県飯田・下伊那地域のどこかに設立



したいという思いが高まりました。用地が決まらず計画実施が難航しましたが、阿智村で土地が提供でき、計画が具体化しました。

1932年から1945年まで、農村部や都市部の別なく日本すべての都道府県から、農業開拓移民が中国東北部（満州）へ送り出されました。昭和の大恐慌対策と過剰人口の口減らしが背景にあったとされましたが、実は軍事上の必要性がおもな理由でした。「満蒙は日本の生命線」といわれ、日露戦争で獲得した権益を守る一翼のため渡満した開拓民は27万人余り（注：表の説明書き参照）でした。うち長野県は3万3000人という全国一の多さで、さらにその4分の1の8400人が飯田・下伊那郡からです。この地域から長野県の4分の1以上の渡満者が出ているのは特筆に値することです。

# 開拓団の末路とは・・・

日本とソ連は中立条約を結んでいましたが、1945年2月に行われたアメリカ・イギリス・ソ連の首相によるヤルタ会談で「ドイツ敗戦後のソ連の対日参戦」が秘密裏に決められていました。1945年5月にドイツの降伏でヨーロッパ戦線が終わり、まもなくソ連は部隊を満州へ終結させます。

## 関東軍の残酷な戦略

1945年5月、関東軍はソ連参戦に備えた作戦で、満州の4分の3を放棄する計画を決定しました。その結果、満州に住む18～45歳の日本人男性のほとんどが放棄地域へ招集される事になりました。【右図参照】

関東軍の作戦とは、放棄地域(ソ連軍の攻撃がされる地域)は、日本人である開拓団を任務に就かせること。一方、関東軍は『作戦地域へと避難すること』が戦略として検討されていて、8月9日までは実行されていました。

上記の結果、ソ連に誓い地域で生活していた開拓団ほど未帰還者が多かった。ソ連に近い地域だと、ソ連からの攻撃も激しいし、日本への道のりも長くなるからです。開拓団は27万人と言われていましたが、死者数は8万人にも及んでいます。その後、「シベリア抑留」や「残留孤児問題」にも繋がっていきました。開拓団の人々は帰国できても「住む家が無い」ことから厳しく辛い生活を余儀くされてきました。



関東軍の対ソ連作戦図

講師を務めた三沢事務局長は「満蒙開拓の史実を学ぶ中から、現在の平和の尊さと、次世代に生きる若者たちが安心して住める社会づくり」のために、活動を展開して行ってほしい。一と、私たちに訴えていました。なお、講師の説明内容が紙面の都合により概略となっています。本文は満蒙開拓平和記念館のホームページおよび各種資料を活用させていただきました。皆様も一読をお願いします。

## 2026年の第2回全国交流集会は静岡で。

同集会では、「各県連近況報告」が行われました。同時に、「次期開催県の受け入れ」として静岡県勤労協連会が紹介され、橋本勝六副会長より「2026年の第2回全国交流集会は静岡県で受け入れを予定している。全国の仲間の皆さんとの再会を楽しみにしている。各県とも勤労協運動を盛り上げて行きましょう」と、挨拶をしてきました。



# 立憲は代表選挙で、野田新体制を選出。 リベラル色を薄めた布陣で総選挙へ

立憲民主党は9月23日、代表選挙を実施した結果、立憲民主党の野田佳彦代表を選出しました。翌24日には、新執行部の骨格となる人事案を両院議員総会に示し、承認されました。幹事長に小川淳也前政調会長（53）、政調会長に重徳和彦衆院議員（53）、国対委員長に笠浩史国対委員長代理（59）が新たに就任した。「穏健な保守層」の取り込みを図る狙いから、リベラル色を薄めた布陣とした。◆本文は2024年9月24日東京新聞の記事を紹介します。

## ◆「安保法制の違憲部分の廃止」トーンダウン。原発ゼロは封印に。

政治とカネの問題や経済政策では独自色を発揮する一方、旧民主党政権で大幅な政策転換を模索して頓挫した反省から、日米同盟など外交・安全保障などには自民政権からの継続性を重視する。安全保障では党が基本政策に掲げる「安保法制の違憲部分の廃止」をトーンダウン。党綱領に明記されている「原発ゼロ」は「封印」し、原発に依存しない社会を目指すという現実的な表現に切り替えた。

### 立憲民主党の野田佳彦・ 新代表が直面する課題

挙党態勢の  
構築

自民党とは  
違う政策の  
独自色



次期  
衆院選の  
候補者擁立

共産党を  
含む野党  
連携

立民を特徴付けてきたリベラル色を薄め、穏健な保守層へ支持を広げる構えだが、これまでの候補者擁立は順調とは言い難い。289の小選挙区のうち、候補を擁立できたのは約190にとどまる。自公を過半数割れに追い込むために、他党との候補のすみ分けや連携の調整が急務となる。

立民は前回の2021年衆院選で、共産党と候補者調整や「限定的な閣外協力」の合意を交わし、自民から「立憲共産党」と批判され、思うように票を伸ばせなかった。今回は安保政策を現実路線に転換し、野田氏

は「共産党と同じ政権を担えない」として選挙協力を見直す考えだ。

## 自民党は総裁選挙で、石破茂新総裁を。

自民党は9月27日、新総裁選挙を実施しました。その結果、石破茂新総裁を選出しました。総裁選挙でも「当面する緊急課題」として『衆議院の解散＝総選挙』が大きな争点となっていました。

## 衆議院を10月9日に解散、投票日は10月27日

2024年9月30日（共同通信）

自民党の石破茂総裁は30日、党本部での記者会見で次期首相として衆院選を10月27日投開票の日程で実施すると表明した。9日に衆院を解散する意向で、公示は15日となる。新政権発足直後の勢いに乗じた選挙の方が得策だと判断した。派閥裏金事件を受けた政治改革や物価高対策を含む経済対策を掲げ、信を問う構えだ。野党は国会での十分な論戦を求めており、「裏金隠し」のための早期解散だとして反発は必至だ。

石破氏は10月1日召集の臨時国会で同日中に首相に指名された後、直ちに組閣を実施する。4日に衆参両院で所信表明演説、7日から各党代表質問を行う日程を想定している。代表質問を終え、9日に党首討論か衆参両院の予算委員会を開催し、速やかに解散する見通しだ。

衆院選は2021年10月以来、約3年ぶり。小選挙区定数「10増10減」などを受けた新区

割りによる初の衆院選で、計465議席（小選挙区289、比例代表176）を争う。石破政権への審判でもあり、自民、公明両党で過半数を獲得できるかどうか焦点だ。

## 「石破さんが変わってしまった」野党各党、10月27日投開票に相次ぎ反発「トップを変えても正論は潰される」

2024年9月30日 東京新聞

自民党の石破茂総裁が30日の記者会見で、首相に就任したら速やかに衆院を解散し、「10月15日公示、27日投開票」の日程で衆院選を行う考えを示したことについて、野党各党から「党利党略だ」と批判の声が相次いでいる。（デジタル編集部）

### ◆「予算委の論戦を楽しみにしていたのに」



立憲民主党の辻元清美代表代行＝9月24日、国会内で（佐藤哲紀撮影）

「石破さん、初っ端から、がっかりですよ」

自身のX（旧Twitter）にこう綴ったのは、立憲民主党の辻元清美代表代行。10月1日に発足する石破新政権で、衆院解散前には衆参両院の予算委員会を開催しない方向になったことに「石破さんなら、予算委員会でしっかり議論して、国民の皆さまに判断材料を提供してから選挙に進むと信じてたのに。私、質疑準備をし、論戦を楽しみにしてたのに」と不満をぶつけ、「やっぱり、トップを変えても正論は潰されるのが自

民党政治なのね。石破さんでも無理なのね！」と書き込んだ。

石破氏は自民党総裁選で「全閣僚出席形の予算委員会を一通りやって、この政権は何を考えているのか、何を狙おうとしているのかということが、国民の皆さま方に示せた段階で、可能な限り早く信は問いたい」などと述べ、仮に早期に衆院解散する場合でも、予算委員会で与野党の質疑を受けた上で行うべきだとの考えを示してきた。

## 非核三原則見直し、アジア版 NATO、原潜配備、核共有… 安保政策の「危うい議論」

◆2024年9月26日東京新聞

東京新聞は自民党総裁選挙時から各候補が安保政策の見直しを発言している事に関して警鐘を鳴らしてきました。今後の総選挙闘争をはじめ私たちが進めている平和と民主主義を守る活動にも大きく影響してきますので紹介します。

一部の候補者が、歴代政権が堅持してきた非核三原則の見直しや、北大西洋条約機構（NATO）のような集団安全保障の枠組みをアジアに設ける構想などを訴えている。これらは日本の防衛政策の大転換につながる主張だけに波紋を広げている。

共同記者会見に臨む（左から）高市早苗、小林鷹之、林芳正、小泉進次郎、上川陽子、加藤勝信、河野太郎、石破茂、茂木敏充の各氏＝9月13日、自民党本部で



## ◆タカ派色強い主張が次々と…

「戦後最も複雑で厳しい安全保障環境に向かい合うリーダーを選ぶ選挙になっている」。小泉進次郎元環境相（43）は25日、中国の大陸間弾道ミサイル（ICBM）発射を受け、記者団に語った。23日にはロシア軍機が領空侵犯。日本を取り巻く安保環境の厳しさを示す事案が続発する中、安保を巡る論戦ではタカ派色の強い主張が相次いでいる。

高市早苗経済安全保障担当相（63）は9日のBS番組で、核兵器を「持たず」「つくらず」「持ち込ませず」とする非核三原則の「持ち込ませず」の見直しに言及。現状では核兵器を搭載した米艦や米軍機が国内に立ち寄れないとし、「これでは日本の安全を守れない」と強調した。

石破茂元幹事長（67）も「持ち込ませず」の見直しに同調。16日の討論会では、米国の核兵器を日本で運用する「核共有」は「非核三原則に触れるものではない」と指摘し、検討に前向きな姿勢を見せた。

また、石破氏は「アジア版 NATO」の創設を掲げる。16日の討論会では、集団的自衛権の行使について「権利なので（他国防衛を）やらないとも言える。それでは安全が確実なものにならない」と主張。互いに有事となれば武力による防衛が義務となる体制を目指すとした。

河野太郎デジタル相（61）は5日、中国の海洋進出を念頭に、自衛隊への原子力潜水艦（原潜）配備を議論する必要性に言及した。米英豪の安全保障枠組み（AUKUS）に加わる構想を披露し「東シナ海から太平洋へ出るところを押さえる戦略を議論する時代になっている」と述べた。

## ◆防衛省からも「国内に技術ない」「非現実的」

### 自民党総裁選候補が打ち出す 安全保障政策



高市早苗氏

非核三原則の「持ち込ませず」の部分は見直してもよいのでは(9日のBS番組)



河野太郎氏

日本も原子力潜水艦を配備し、東シナ海から太平洋へ出るところを押さえる戦略を議論する時代になっている(5日の会見)



石破茂氏

アジアに集団安全保障の仕組みをつくることは喫緊の課題だ(12日の演説会)

米国に自衛隊基地を置くことも考えるべきだ(9日配信の月刊誌電子版)

こうした論戦に対し、「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」国際運営委員の川崎哲さんはシンポジウムで「抑止力の強化一辺倒では危険。有事に真っ先に被害を受けるのは私たちだ」と批判。「武器取引反対ネットワーク（NAJAT）」の杉原浩司代表も会見で「危うい議論が行われている」と話した。

防衛省関係者は原潜保有について「コストがかかる上、安全に管理する技術が国内で確立されていない」と戸惑う。同省幹部もアジア版 NATO に関し「非現実的だ」と指摘した。（大野暢子）

**非核三原則と核軍備** 核兵器を保有しない、製造しない、持ち込まないとする原則。1967年、佐藤栄作元首相が国会で表明、71年には国会も決議した。安倍晋三元首相が議論を提起した「核共有」について、岸田政権は「認められない」との立場だが、「核抑止力を含む米国の拡大抑止の信頼性を維持、強化していくことは不可欠」（木原稔防衛相）との認識も示す。原子力潜水艦の保有は「原子力基本法の現行解釈に従えば難しい」（林芳正官房長官）とする。

# ◆2025年度の防衛費の概算要求は8兆円超。

## 計画どおりに調達すれば国民負担は大幅に増加に

防衛省が30日に決定した2025年度予算の概算要求は、史上初の8兆円超に膨らんだ。政府は23年度からの5年間の防衛費を総額43兆円程度にする方針で大幅増を続けるが、値上がりで計画時の単価を大幅に超過した戦闘機や艦艇が目立つ。計画通り調達すれば、43兆円に収まらず、国民負担がさらに増える恐れがあるが、敵基地攻撃能力（反撃能力）に関連する新規の大型事業も次々と計上。識者は「節減の努力がみられない」と懸念を示す。（大野暢子）

2025年度概算要求で当初の想定より経費が増えた主な装備品

※防衛省提供	2022年末時点の計画額上の単価	23年度当初予算	24年度当初予算	25年度概算要求
※ 護衛艦「FFM」 	666億円	583億円	870億円	1046億円
※ 潜水艦 	800億円	808億円	950億円	1161億円
哨戒機「P-1」 	315億円	304億円	345億円	421億円
「F35A」 	100億円	133億円	140億円	156億円
「F35B」※ 	160億円	179億円	183億円	202億円

米国から購入するステルス戦闘機 F35B は当初、4000億円で計25機を調達する計画だったが、円安傾向や人件費の高騰で、160億円だった単価が2025年度概算要求では202億円に上昇。2026、27年度にはさらに計7機を調達する予定で、このままでは計画額を超える可能性が高い。

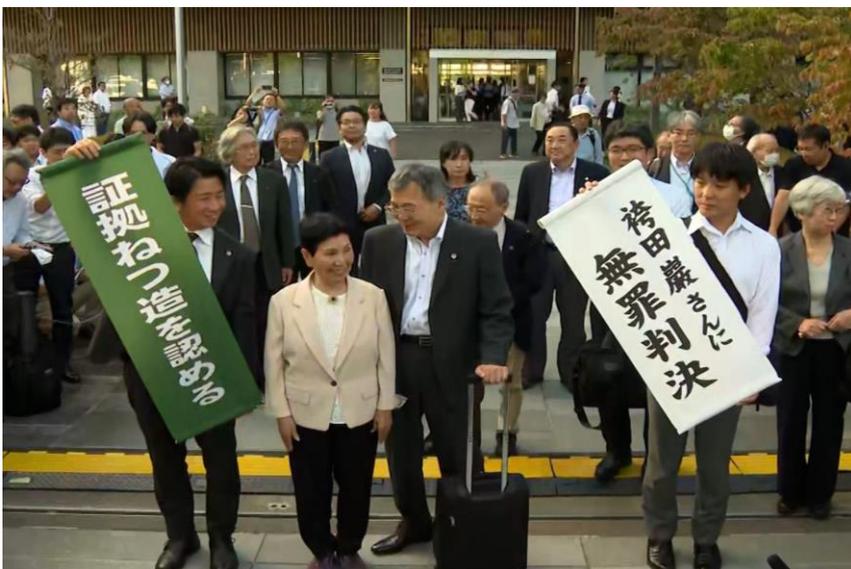
護衛艦は計画時の666億円から1046億円、潜水艦も800億円から1161億円まで高騰。防衛省は「まとめ買いや長期契約による効率的な調達に努める」と繰り返すが、効果は限定的。宇宙や無人機、サイバー分野で新たな経費を要求し、膨張する一方だ。

私たちは来る総選挙闘争では、自民党の「軍事費の急増と軍国祝儀への暴走」を阻止する為に、平和と民主主義の重要性を多くの国民に訴えていく活動を強化しましょう。

# 裁判長 無罪判決の袴田巖さんの姉に

## 「申し訳ない」と謝罪する。

9月26日静岡地裁【「袴田事件」再審判決】



1966年、静岡県旧清水市（現静岡市清水区）で一家4人が殺害されたいわゆる「袴田事件」で死刑が確定している袴田巖さん（88）の再審＝やり直し裁判が9月26日午後、静岡地方裁判所で開かれ、国井恒久裁判長は袴田さんに無罪判決を言い渡しました。

閉廷前に、姉のひで子さんに「裁判にもすごい時間がかかり申し訳ない」と謝罪。「裁判所は自由の扉は開けたが、まだ閉まる可能性がある。確定までしばらくお待ちいただきたい」としました。

国井裁判長は、判決を言い渡した後、「お伝えしたいことがある」と袴田さんの姉・ひで子さん

(91)を証言台に呼び、次のように語りました。「この裁判にものすごい時間がかかっていて、裁判所は申し訳ないと思っています。裁判所は自由の扉は開けました。まだ閉まる可能性があります。1回目の公判で『真の自由を巖さんに与えてください』とひで子さんは言いましたが、裁判所は「真の自由を与える役割ではない。控訴ができる。確定までもうしばらくお待ち頂きたい」最後に、國井裁判長は「心身ともに穏やかに、ひで子さんの健康をお祈りします」と、時折言葉を詰まらせながら、語りかけました。 2024年9月26日静岡新聞より

9月26日の静岡地裁には開廷時刻の午後2時前には「袴田巖さんの無罪救出」に取り組んできた多くの支援者が集合していました。地裁から「袴田巖さんに無罪判決」と「証拠ねつ造を認める」のほり旗が掲げられた時には、大きな拍手と「ついに無罪だー」、「良く頑張った」との声が上がりました。静岡県勤労者協議会も同日の判決日には橋本勝六副会長も支援者の仲間と共に参加してきました。(文責：秋山一 静岡県勤協連)

## 各地区活動報告

### ☆掛川市勤労協

#### 収まらぬ怒り 自民党の裏金事件にモノ申す

「国民の規範となるべき国会議員が、国民の知らないところで、不正で多額なウラ金を懐にし、思うように政治を行っていた」。自民党ウラ金事件、あまりにも品格の落ちた自公政治の現実を見ると怒りが収まらない。

今国会の最大の課題は、自民党が長年続けていたウラ金問題であった。私たちは国会において、徹底した議論と追及により、どれだけ事実が明らかにされ、その責任と今後の対策が政治として確立することを望んだ。

しかし、岸田首相をはじめ自民党幹部はいっさい「知らない」「わからない」の一点張りで口を閉ざし、ほんの一部の力のない議員を血祭りにあげるだけで対処し、肝心のすべてを知り責任を持つ岸田首相や二階幹事長らの主要幹部は処分無しで逃げ切った。

そして最終盤には国民の目をそらし、「ウラ金事件」の幕引きを図るため「改正政治資金規正法」を与党だけで成立させた。

改めてこのザル法といわれる中身を見ると

- 1 金銭腐敗の温床と批判される企業・団体献金はそのまま
- 2 政策活動費の公表は10年後にと、まったくあきれた内容
- 3 議員に月額100万円支給する第2の給与といわれる交通費は全くさわらず
- 4 さらに問題のパーティ券は何も規制せず、購入者の公表基準額を20万円超から5万円超に下げただけ

このような内容に国民は不信を募らせています。世論調査によれば80%の人々は納得していませんし、岸田首相や二階幹事長が処分されなかったことに対しては「納得できない」と答えた人が78%にも上がります。

私たちは、この怒りをこのまま納めてはいけません。9月には自民党総裁選があります。そして、衆議院の「解散・総選挙」です。自民党は

**安倍派の政務三役・党役員**

※肩書は交代の場合は交代前 NHK

**閣僚**

- 交代 松野官房長官
- 交代 西村経済産業相
- 交代 鈴木総務相
- 交代 宮下農相

**副大臣**

- 交代 堀井内閣府副大臣
- 交代 堀井外務副大臣
- 交代 青山文部科学副大臣
- 交代 酒井経済産業副大臣
- 交代 宮沢防衛副大臣

**政務官**

- 交代 小森総務政務官
- 佐藤財務政務官
- 塩崎厚生労働政務官
- 石井経済産業政務官
- 加藤国土交通政務官
- 松本防衛政務官

**辞表提出**

- 秋生田政調会長
- 高木国対委員長
- 世耕参院幹事長

「カンバンを替えて」「総裁を替えて」総選挙に臨むでしょう。

私たちはダメされてはなりません。金権腐敗の政治は自民党の体質にあります。自民党政治に終符を打って、一度政治を変えてみようではありませんか。

「必要なら政権を変える」そういう政治の在り方が日本でも必要です。

(掛川市勤労協会長・堀内武治)

## 田んぼアート・菊川の思い出

2008年夏から始めた「田んぼアート」から16年。今年はNHKドラマ「光る君へ」から『紫式部』をデザインして取り組み、大盛況でした。

こんなにも長く続けられたのは、見学者から「とってもきれい」「来てよかった」「来年はどんな絵を？」の声に実行委員一同が大いに励まされ、頑張れたためと感謝しています。

しかし、これまでにはこんな体験もしています。

2014年には前年に富士山が日本で17番目の世界遺産に決まったことを受け、富士山と三保の松原をデザインして取り組みました。6月中旬に植えた苗が順調に育ってきたかと喜んだのもつかの間、7月下旬ごろ「ゆきあそび（白色）」と「黄大黒（黄色）」の生育が思わしくなく、倒れそうになりました。このため急きょ種もみを購入した青森県の業者に問い合わせたところ、田んぼの水温が上がりすぎるとそのような現象が表れるとのこと。それ以降は6月の田植えは控え、5月中旬までに



田植えを行うようになりました。青森と静岡の環境の違いでしょうか、植物の繊細な性質に驚かされます。

2度目は今年の田植えの時です。2日前に苗の状況を確認めにJA育苗センターに行くと、「黄大黒」の生育が悪く、「青森紫（紫色）」はほとんど育っていません。これは困ったと思い、近隣の田んぼアートに取り組んでいる団体に照会してみました。すると、安城市の団体から、「余った苗があるので必要ならお分けします」とのこと。

すぎる思いで早速田植え前日に安城市まで苗をいただきに行き、事なきを得ました。今年は全国的に苗の生育が悪かったとのことですので、これは地球温暖化の影響でしょうか。

長く取り組んできた間にはいろいろな苦労もありましたが、立派なアートが完成し、大勢の見学者を迎えることができた今年の「田んぼアート」。見に来ていただいた方もいらっしやると思います。ありがとうございました。来年も頑張ります。期待してください。(掛川市勤労協・杉本 勝)

(掛川勤協 News 第132号 2024/7/17 発行より)

## ☆袋井市勤労協

### 第16回平和写真展

8月11日から20日まで市役所市民ギャラリーで開催しました。今回は「ビキニ被爆70年・原爆と戦争展」をテーマに行いました。昭和29年(1954)当時、米ソは核兵器開発競争を繰り広げていた。アメリカはマーシャル諸島のビキニ環礁などで「キャッスル作戦」と名付けた一連の核爆発実験を開始。第五福竜丸が、被爆した3月1日はその最初の核爆発でした。長時間にわたり降り続いた放射能灰に乗組員の体に異変が起きたのです。

第五福竜丸から水揚げした魚から放射能が検出されると人々は不安におびえ、汚染された魚は直ちに廃棄処分されました。東京、三崎、焼津、清水、塩釜の漁港が検査指定港になり、時折検出さ

れる汚染魚に国民の不安は消えず、魚離れが進み水産業界は甚大な被害を受けました。被爆した乗組員の一人である久保山愛吉さんが、7ヶ月後入院先の病院で亡くなりました。

開催期間中にアンケートにお答えいただいた意見の中から、一部紹介させていただきます。

**問 核兵器禁止条約を批准しない日本政府をどう思いますか**

- ・腹立たしい。先頭に立つべき国なのに。
- ・全くダメ。全世界に訴え続けなければならない。そして核兵器を作らせないように、戦争をなくすよう続けること。
- ・つまるところ日本は米国に占領されたままであり、まずは安保を破棄する所から始めるべき。
- ・戦争の無意味なこと、一般市民が犠牲になる、辛い思いを強く受け止めて欲しい。



**問 戦争がなくなり平和な世界になるには**

- ・あらゆる兵器をなくすこと、作らせない、持たない。
- ・お互いを思いやる心。
- ・伝えられる人が伝えていくことだと思います。
- ・憲法九条の理想を先ず日本が実現し、世界に九条を広める。
- ・広く現状を伝える事が必要、特に若い人達へマスコミ・インターネットを利用した周知が必要。

**問 非核平和都市宣言の実践行動案**

- ・小中学生の参加できるイベント。
- ・講演会、映画の上映
- ・市主催で原爆展や戦争と平和を考える講演会をやってほしい。

**問 袋井勤協平和写真展への意見要望感想は**

- ・原爆などの話は小学校で歴史の授業と読み聞かせで知り、知識としてだけで今まで過ごしてきましたが、今回の展示会で原爆の悲惨さをより感じました。特に原爆により火傷や放射線による体の変化等、きりがありませんでした。戦争を経験していない世代がこのような凄惨な歴史を後世に伝えていきたいとより感じました。
- ・毎年こうした活動を続けていることに感謝します。東南海地震が危惧されている今、原発保有県として広く関心を持っていただきたいです。

**社会見学 9月6日(金)実施**

**～体験学習施設ウオット・うなぎパイファクトリー～**

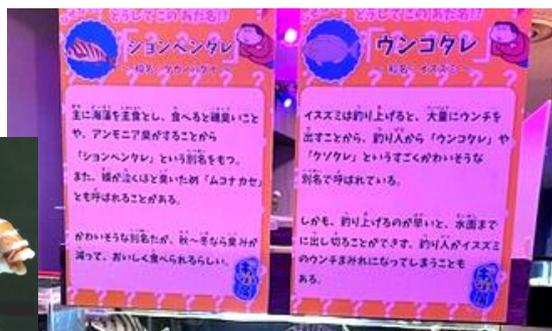
弁天島にあるウオットは、就学前のお子さん連れの親子でにぎわっていました。ここではユニークな名前の魚を紹介します。先ずは「ウンコタレ」の魚です。釣られると必ず緊張のあまり漏らしてしまうということです。釣り人のほうがウンチまみれになるので注意が必要です。正式名称はイスズミといいます。写真下「シオンベンタレ」は海藻類を餌にしていることから、アンモニア臭がすることでそう呼ばれているようです。正式名称はタカノハダイといいます。



シオンベンタレ↓



ウンコタレ↑



上の写真の魚はオジサンと呼ばれています。髭があるからです。正式名称がオジサン

うなぎパイファクトリーの製造過程は生地をこねたり、のぼしたりするのは手作業です。その後の作業は、包装された完成品を箱詰めする作業以外は、完全に機械化されています。



(袋井勤協ニュース N0475 より)

## <政治まんが>「いらっしゃい！」 佐藤正明

東京新聞 2024年9月29日

おかげさまで70周年

# 新 住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

こくみん共済 NEWS

組合員の声にお応えして、  
風水害への保障がUP！

「もしも」は「いつか」起こります。  
地震や災害と生きていく国だから。  
いろんな「もしも」を  
想像してみませんか。

地震

台風

豪雨

大雪

火災

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会

coop

詳しい内容は  
こちらから！

お問い合わせはこちら

こくみん共済 coop 静岡推進本部(静岡県労働者共済生活協同組合)

■ 東部支所 055-923-1755 ■ 中部支所 054-254-3312 ■ 西部支所 053-453-5888

平日 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、12月30日~1月3日は休業)

公式キャラクター  
ビッドくん

「たすけあい」から生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利目的のない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神に基づき、組合員の最良の安心とより豊かな暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同し、有志の組合員が中心となって誕生したのが静岡県の共済生活協同組合連合会です。この共済生活協同組合連合会が、この共済事業を推進しています。

- 11 -

## つもる話は アフター ファイブに。

仕事帰りにサクッと  
夕方チャンス。

2つの「相談会」。  
働く人に便利な

**《ろうきん》全店OPEN!**  
**水曜よりみち相談会**

17:00~19:00

毎週水曜日 夕方 **予約優先**<sup>※1</sup>

県内《ろうきん》の全営業店で開催中!

**TOPICS**

**ローンのこと、お金のこと。  
ご相談内容が充実。**

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、  
預金や個人向け国債、投資信託、個人年金保険の  
ご相談もお取り扱いします。<sup>※2</sup>  
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

## はずむ話は デイ タイムに。

日曜にじっくり。  
家族一緒にナイス。

**日曜のんびり相談会**

9:00~12:00 13:00~16:00

毎週日曜日 **予約制**

県内《ろうきん》のローンセンターで開催中!

**TOPICS**

**週末はご家族で。 **予約制****

**3ローンセンターでは土曜日でも相談OK。**

お客さまの声にお応えて土曜日も相談会を開催。

**土曜日開催店**

- ◎浜松中央ローンセンター
- ◎静岡中央ローンセンター
- ◎富士ローンセンター

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。 ※いづれの相談会も、一部開催しない日がございます。  
 ※2 個人向け国債、投資信託、個人年金保険のご相談は予約制となります。

《ろうきん》が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの《ろうきん》へ。

お近くの  
《ろうきん》は  
こちらから!

スマホで  
アクセス!




お問合せ・ご予約は

ビボバdeろうきん 携帯電話からでもOK!  
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123

インターネットホームページ  
<https://shizuoka.rokin.or.jp>



# おかげさまで70周年

# 新 住まいる共済

**火災共済・自然災害共済**

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

  
地震

  
台風

  
豪雨

  
大雪

  
火災

組合員の声にお応えして、  
風水害への保障がUP!

「もしも」は「いつか」起こります。  
地震や災害と生きていく国だから。  
いろんな「もしも」を  
想像してみませんか。



公式キャラクター  
ピットくん

**こくみん共済** 詳しい内容は  
こちらから! 

お問い合わせはこちら

こくみん共済 coop 静岡推進本部(静岡県労働者共済生活協同組合)

■ 東部支所 055-923-1755 ■ 中部支所 054-254-3312 ■ 西部支所 053-453-5888  
平日 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、12月30日~1月3日は休業)

たすけあいから生まれた  
保障の生協です

「こくみん共済 coop」は営利目的のない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神に基づき、組合員の皆さまの安心とより豊かな暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金額1万円から参加されたら、お住まいの地域の共済生活協同組合員として各種共済制度をご利用いただけます。

